

平成25年6月の赤潮発生状況

整理番号	発生時期	発生海域	赤潮構成種名	発生状況及び発達状況	最大面積	発生水深	最高細胞数	漁業被害の有無
9	5.27～6.3	神戸市から堺市にかけての沿岸域	<i>Heterosigma akashiwo</i>	5月27日より続く <i>Heterosigma akashiwo</i> の赤潮は、6月3日には左記の海域で確認された。その後、6月10日の調査では、この赤潮は消滅していた。	230km ²		2.99×10 ⁴ cells/ml	なし
10	6.10～	神戸市から西宮市にかけての沿岸から沖合	<i>Skeletonema</i> spp. <i>Thalassiosira</i> spp. <i>Rhizosolenia fragilissima</i> <i>Chaetoceros</i> spp.	6月10日、左記の海域で <i>Skeletonema</i> spp. 赤潮が確認された。この赤潮は6月17日の調査でも同海域に存在していたが、 <i>Thalassiosira</i> spp.、 <i>Rhizosolenia fragilissima</i> が第2、第3優占種として赤潮を構成していた。その後、6月24日の調査では範囲を拡大し、大阪湾東部海域全域で赤潮となっていたが、第3優占種は <i>Rhizosolenia fragilissima</i> に代わり、 <i>Chaetoceros</i> spp. となっていた。	570km ²		1.04×10 ⁵ cells/ml	なし